

# 日誌

日誌 06月09日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 36.6 良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	分包、散剤、水剤、軽量の機械の話
		調剤
	10:00	服薬指導 薬歴記載 腎排泄について
		調剤
	11:00	服薬指導 薬歴記載
		調剤
	12:00	休憩
	13:00	フィードバック
		調剤
	14:00	風邪、喘息について
	15:00	ひび入れ
		服薬指導
16:00	フィードバック	
	日誌作成	
17:00		
場所	薬局(よもぎ薬局)	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(1)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(2)名、その他(3)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(3)名	

# 日誌

日誌 06月09日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容

機械化が進む調剤業務で具体的にどのような機械が開発されているのかのお話。もっと安くないかなと思った。ヒューマンエラーが劇的に減るならもっと機械を取り入れるために価格減らしたらいいのになという感想を持った。1歳半の子の散剤の調剤を行った。用量が体重によって定まっていて小児の難しさを感じた。

プレガバリンの服薬指導をした。1錠から2錠に増えていたのなぜ?と聞いても特に何も言われていないとのことで疑義照会するかしないか1錠での服用でも大丈夫かどうか自分では判断できないなと思った。

高齢者の薬物療法ガイドラインやSTOPP/START criteriaを見ておこうとなった。懸濁するためにフィルムコーティング錠であるモサプリドにひびを入れた。

3件目の服薬指導の患者さんがサルコペニアなのでフレイルとの比較をする。飲んでいる薬は問題なかったが、レボセチリジンが処方されているので、高齢、女性、低体重のため腎機能低下に注意する。

# 日誌

日誌 06月09日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	○
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	○
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	○
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

# 日誌

日誌 06月09日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	計数調剤の際数を間違えないようにする。 散剤を調剤する時にエラーが起こらないように秤量した薬剤と分けておく。 腎代謝、肝代謝の復習をする。また、動態の計算方法を復習する。 腎排泄型の薬をある程度わかるようにして、処方箋を見た時に注意して監査できるようにする。
添付資料	
薬剤師のコメント	<p>&gt;機械を取り入れるために価格減らしたらいいのにな そうですね~安くしてくれたらよいのに(笑)ただ、機器メーカーからすると1 台買うと長いと20年くらい使いますので、、、さらに、人件費の抑制を考えると 、、、実は安いのかも、、、</p> <p>となると、その機械よりも良いコストパフォーマンス出せる薬剤師にならんとい かんですね。 登録者：小川 智弘</p>
添付資料(薬剤師)	

# 日誌

日誌 06月10日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	欠席 36.4 良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	
	10:00	
	11:00	
	12:00	
	13:00	
	14:00	
	15:00	
	16:00	
17:00		
場所		
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	

# 日誌

日誌 06月10日                      東邦大学                      学籍番号( 1021239                      )                      氏名( 渡辺   新夏                      )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容	
----------	--

# 日誌

日誌 06月10日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

# 日誌

日誌 06月10日                      東邦大学                      学籍番号( 1021239                      )                      氏名( 渡辺   新夏                      )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	
添付資料	
薬剤師のコメント	
添付資料(薬剤師)	



# 日誌

日誌 06月11日                      東邦大学                      学籍番号( 1021239                      )                      氏名( 渡辺   新夏                      )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 36.5 良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	水剤測る
		一包化
	10:00	服薬指導 薬歴記載
	11:00	服薬指導 薬歴記載
	12:00	休憩
	13:00	肺MAC症について
	14:00	散剤
		服薬指導のフィードバック
	15:00	
		服薬指導
16:00	日誌作成	
17:00		
場所	薬局(よもぎ薬局)	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(1)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(1)名、その他(2)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(1)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(1)名、その他(1)名	

# 日誌

日誌 06月11日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容

水剤のボトルから必要量を取る体験をして、手間がかかる苦労がわかった。  
狭心症の方の服薬指導を行った。ジルチアゼムが処方されていたので高血圧だと思ったら狭心症だった。  
その後、適応症に記載されていても効果で考えたら処方される薬が、どの症状で出されやすいか、どの効果を狙っているかで変わってくるから少しずつ覚えていこうと思った。  
肺MAC症について調べたけどよくわからなかった。緑膿菌と併発しているのが更に難しくなっていると考えた。1錠を8回に分けて飲む薬を6錠粉碎した。42日分のところ6日分残るが48日で計算して乳糖を賦形した。  
風邪の服薬指導を行った。

# 日誌

日誌 06月11日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	○
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	○
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	○
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	○
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

# 日誌

日誌 06月11日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	1件目の服薬指導で思っていた症状と違った時にすぐに切り替えて患者さんの症状に添った質問をできるようにする。3件目の風邪は本人でなく祖母だったし急いでいる、慌ただしい印象を受けたので症状についてどこまで聞いていいのかわからなかった。質問するタイミングがないというか、とにかくやりづらいなと思った。薬もらうだけという感じで来局されたのかなあと。そのような方への服薬指導もどのようにするべきなのか考えておく。風邪の症状に処方される薬剤を復習して順序立てておこうと思った。患者さんの負担を減らすのも大事だなと思った。処方された薬を単に出すだけでなく患者さんのことをしっかり考えられるようにしたい。錠剤粉碎して散剤で分けるの大変だった。 エサンプトールについてのプラン追記してありますのでご確認をお願いします。
添付資料	
薬剤師のコメント	<p>＞水剤のボトルから必要量を取る体験をして、手間がかかる苦労がわかった。薬が患者さんや患者さんの家族のもとでどのように使われているのか？を実際にやってみることで見えてくるものがあったと思います。 是非いろいろ実際にやってみましょうね。</p> <p>＞狭心症の方の服薬指導を行った。ジルチアゼムが処方されていたので高血圧だと思ったら狭心症だった。 ＞1件目の服薬指導で思っていた症状と違った時にすぐに切り替えて患者さんの症状に添った質問をできるようにする。 ちょっと悔しかったかな？でも、大切なことですよね。 例えば、他の対策としては病名を限定せずに話をする方法を考えるというやり方もあるかもしれませんね。</p> <p>＞そのような方への服薬指導もどのようにするべきなのか考えておく。 えらい！この気持ち大切。『私たちがやりにくい。』で立ち止まらずに次に進めるのはとっても良いと思います。うれしいです。 そこで、一つちょっとテクニックになりますが、聞いておかないと『損』『危ない』などを匂わせることで注意・関心をもらうという方法が意外と有効な場面があります。ちょっとずるい手なのですが。あそこまで、あからさまに薬だけ頂戴という感じの方にはうまく使うと効果が絶大な場合があります。</p> <p>登録者：小川 智弘</p>
添付資料(薬剤師)	

# 日誌

日誌 06月12日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 36.4 良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	地域ケア個別会議について
		地域ケア個別会議についての資料を読む
	10:00	地域ケア個別会議についての資料を読む
		在宅で聞くことの準備
	11:00	ADHD
		休憩
	12:00	
		受付
	13:00	調剤
		トラクリア勉強会
	14:00	在宅
		報告書
	15:00	オーソライズドジェネリック
		日誌作成
16:00		
17:00		
場所	薬局(よもぎ薬局)、患者宅	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(1)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(1)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	

# 日誌

日誌 06月12日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容

地域ケア個別会議についての話と資料を読んだ。他職種連携の難しさがよくわかった。言い方や提案の仕方など納得できるものが多かった。患者さんの願望として言った言葉が本当に思っていることとは限らないことにコミュニケーション能力の必要さが求められるなと感じた。また、願望に対して、大まかにでなく細かく分けて行動目標を設定することで患者さんに寄り添っていけるのだと思った。ADHDに治療薬があることを知らなかったのが驚いた。在宅では予め聞こうと思っていたことをリストアップした。米山さんが聞いたことと同じだったので間違えていないことが確認できた。トラクリアの勉強会は聞き取れなくてなんとなくでしかわからなかったのが時間がある時に資料を読む。

# 日誌

日誌 06月12日                      東邦大学                      学籍番号( 1021239                      )                      氏名( 渡辺   新夏                      )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	○
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	○
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	○
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	○
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

# 日誌

日誌 06月12日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	パソコンに向かっていることが多く受付業務があまりできなかった。 時間がある時にトラクリアの資料を読んで理解を深めておく。 聞いたことあるけれど意味がわかっていない単語があるので講義資料を見て、 専門用語の理解をしておく。 セミナーのテーマを考えるために患者さんと話している時にネタになりそうなものを探す。どのようなことに興味があるのかを知る。
添付資料	
薬剤師のコメント	>患者さんの願望として言った言葉が本当に思っていることとは限らないことに コミュニケーション能力の必要さが求められるなど感じた。また、願望に対して 、大まかにでなく細かく分けて行動目標を設定することで患者さんに寄り添って いけるのだと思った。  なんだか、とっても大切そうな感じのことが書いてある！！ が、元になった内容がフォローできていないのでぜひ教えてください！  >パソコンに向かっていることが多く受付業務があまりできなかった。 良いですね～。この省察。パソコン作業も大切ですが、目の前の患者さんを捕ま えるともっと面白いことが多いかもしれませんね。 ただ、作業が立て込みすぎないようにほどほどに頑張りましょう。 登録者：小川 智弘
添付資料(薬剤師)	



# 日誌

日誌 06月13日                      東邦大学                      学籍番号( 1021239                      )                      氏名( 渡辺   新夏                      )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 36.3 良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	患者さんの情報共有
		報告書
	10:00	散剤の予製作り
	11:00	余製作り
	12:00	休憩
	13:00	ディプロマポリシー
		到達度評価
	14:00	服薬指導 薬歴記載
		フィードバック
	15:00	調剤
		調剤
16:00	日誌作成	
17:00		
場所	薬局(よもぎ薬局)	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(1)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(1)名	

# 日誌

日誌 06月13日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容

セルフメディケーションとの線引きについて。風邪、頭痛などは治る感覚がわかるから自分で薬を購入して治ったら中断ということができるから自己管理で良いと思っていた。病院にかかっているなら原則飲まなければならないものだと思っていたので、自己判断でコントロールが上手くいく人もいるということを知れて良かった。また、嫌な人だなと思っても患者さんにレッテルを貼らないことはすごく大切なことだと思った。

ポピドンヨードの使い方を調べる。どのようなものを消毒するかによって薬剤を分けることしか知らなかったのが形状によって色々あるのだなと思った。医者から説明された使用方法や普段の自分の使い方など外用材はとくに意識して聞かなければならないことがわかった。

散剤の余製は分包機に入れるまで間違えてないか不安だった。ステロイドや炎症について。

# 日誌

日誌 06月13日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	○
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	○
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	○
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	○
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

# 日誌

日誌 06月13日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	ステロイドの作用機序が全くわからなかったので勉強しておく。 外用剤や吸入薬は使い方の確認をすることを意識する。 ポピドンヨードのついて理解しておく。水虫へ塗る順番について文書と医者との相違があったときにどう対応すべきなのか難しいなと思った。
添付資料	
薬剤師のコメント	ただ、飲むだけの内服薬と違って、外用剤に関してはその使用法が重要となることが多いです。 医師の治療法に沿った使用方法になることが第一ですが、製材学的に正しい使い方になっていない場合も時々あるので、その場合は疑義照会となることもあります。 登録者：小川 智弘
添付資料(薬剤師)	

# 日誌

日誌 06月14日                      東邦大学                      学籍番号( 1021239                      )                      氏名( 渡辺   新夏                      )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 36.4 良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	携帯用酸素ボンベ
		患者さんの気持ちを考える
	10:00	
	11:00	調剤
		服薬指導
	12:00	フィードバック
		休憩
	13:00	
		フィードバック
	14:00	服薬指導 薬歴記載
		フィードバック
	15:00	服薬指導 薬歴記載
		フィードバック
16:00	日誌作成	
17:00		
場所	薬局(よもぎ薬局)	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(1)名、糖尿病(0)名、心疾患(2)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(1)名、糖尿病(0)名、心疾患(2)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	

# 日誌

日誌 06月14日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容

携帯用酸素ポンペのことを初めて知った。今までの病気の改善として歩くことが必要だったのに対して指先が痛く、歩いていたら治癒が遅くなってしまうという真逆のことが起きてしまった時に、何よりも患者さんの考えを尊重することが大切だということを学んだ。  
血圧上げる要因とそれぞれに対する薬が結びついた。作用機序がなんとなくわかるのもあれば、漠然と作用部位だけ覚えているものもあったので結びついたことによって知識として定着させることができた。今日少し便秘薬について触れたので次は、便秘薬を理解しようと思う。  
耳が聞こえにくい方してみれば、自分の声は聞こえにくだろうなと感じた。高血圧の治療薬を飲んでいる方に関して、今までは数値を聞いていたが、絶対に測るものではないことがわかったので、主に低血圧、高血圧の症状の確認をして、数値は必要なら聞く程度にしようかなと思った。  
3件目の服薬指導では狭心症とパーキンソン病かあとなった。パーキンソン病の服薬指導はできる気がしないと思った。

# 日誌

日誌 06月14日                      東邦大学                      学籍番号( 1021239                      )                      氏名( 渡辺   新夏                      )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	○
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	○
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	○
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	○
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	○
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

# 日誌

日誌 06月14日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	<p>今日の服薬指導でマグミットに関して、便の状態に合わせて飲む回数などの服薬指導してみる。</p> <p>耳が聞こえにくい患者さんのへ復習する時は本人にちゃんと伝わるように工夫して話す。</p> <p>降圧薬の服薬指導難しい、、</p> <p>風邪の患者さんのレベセタミンへの処方変更についてに何が起きたのかわからなかった。</p> <p>昨日のアンテベート軟膏についてのSOAP追記してありますのでご確認お願いします。</p>
添付資料	
薬剤師のコメント	<p>HOTの患者さんは、あの後すぐ良くなって再び元気に歩いていました。1日でも2日でも歩くのを休んでくれたおかげで早く治ったということでしょうか。</p> <p>概略評価のどこかの部分にナラティブと言う言葉が出てきていたと思います。まさにナラティブを考慮した治療を選択するということになるんでしょうかね？</p> <p>登録者：小川 智弘</p>
添付資料(薬剤師)	



# 日誌

日誌 06月15日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	欠席 36.5 良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	
	10:00	
	11:00	
	12:00	
	13:00	
	14:00	
	15:00	
	16:00	
17:00		
場所		
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	

# 日誌

日誌 06月15日                      東邦大学                      学籍番号( 1021239                      )                      氏名( 渡辺   新夏                      )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容	
----------	--

# 日誌

日誌 06月15日

東邦大学

学籍番号( 1021239 )

氏名( 渡辺 新夏 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

# 日誌

日誌 06月15日                      東邦大学                      学籍番号( 1021239                      )                      氏名( 渡辺 新夏                      )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	
添付資料	
薬剤師のコメント	
添付資料(薬剤師)	